

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立成育小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	城東区
学 校 名	大阪市立成育小学校
学 校 長 名	谷 淳

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立成育小学校では、第6学年 137名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立成育小学校の結果概要

国語科と算数科の2教科とも、平均正答率が大阪市平均及び全国平均を上回る結果となった。また、平均無回答率は、国語科と算数科が大阪市平均及び全国平均の50%と低くなっており、回答に対する意欲がうかがえる。学習指導要領の内容・領域別正答率を見ると、2教科ともほぼ全ての領域（国語科：5領域中4領域、算数科：全5領域）において、平均正答率が大阪市平均及び全国平均を上回った。

質問調査では、「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」「学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか」の項目において肯定的に回答する割合が、全国平均・大阪市平均を共に上回り、話し合いを通して課題解決し、自分自身の行動につなげようとする意識が育っている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

正答率50%以下は全体の29.1%で、大阪市平均34.2%、全国平均31.4%と比べ、2～5%ほど低く抑えられている。「A話すこと・聞くこと」「B書くこと」「C読むこと」のすべてにおいて、平均正答率が大阪市平均及び全国平均を上回った。特に、「B書くこと」は、大阪市平均及び全国平均を6～8%ほど上回り、「C読むこと」は、平均正答率が7割を超え、多くの児童がしっかり理解できていることが分かる。

〔算数〕

正答率50%以下は全体の29.9%で、大阪市平均36.8%、全国平均35.9%と比べ、6%ほど低く抑えられている。「A数と計算」「B図形」「C測定」「C変化と関係」「Dデータの活用」のすべてにおいて、平均正答率が大阪市平均及び全国平均を上回った。特に、「B図形」と「C変化と関係」は、大阪市平均及び全国平均を5%ほど上回り、「C測定」は、平均正答率が8割を超え、算数科の学力が着実に身に付いていることがうかがえる。

質問調査より

「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」「学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか」の項目において肯定的に回答する割合が、全国平均・大阪市平均を共に上回っており、話し合うことを通して互いを認め合い高め合う学級づくりを進めてきた結果であると考えられる。

しかし、ICT機器の活用項目で、「文章を作成することができる」「情報を整理することができる」の肯定的に回答する割合が、全国平均・大阪市平均より5～10%ほど下回り、ICTの活用能力に自信をもてていないことがうかがえる。

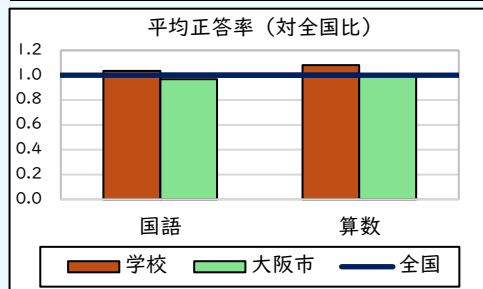
今後の取組（アクションプラン）

昨年度より、温かな「つながり」を基盤とした主体的な学びの創造を研究主題とし、全学年で授業を実施している。今年度も継続して、児童同士が互いを認め合い、励まし合えるような安心感のある対話（協働的な学び）を、温かな「つながり」として位置付けている。「①一人一人が安心して考えを表現するための工夫」「②対話を通して考えをつなぎ、ひろげるための工夫」「③互いのよさや学びの変容を子ども自身が実感するための工夫」の3つの視点を全学年で共有し、日々の授業改善に努めることで、児童の思考力・判断力・表現力の向上につなげていく。各教科・領域において、ICT機器の効果的な活用の機会を増やし、児童のICT活用能力を高めていく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

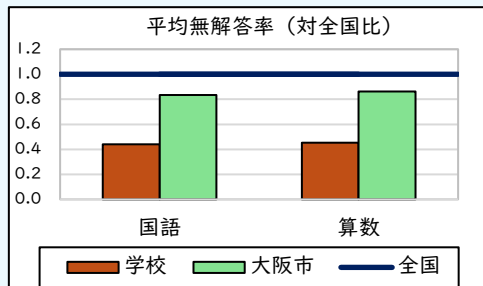
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	63	61
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



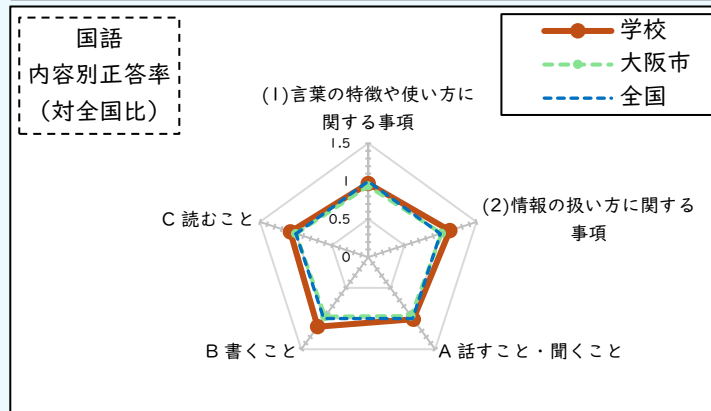
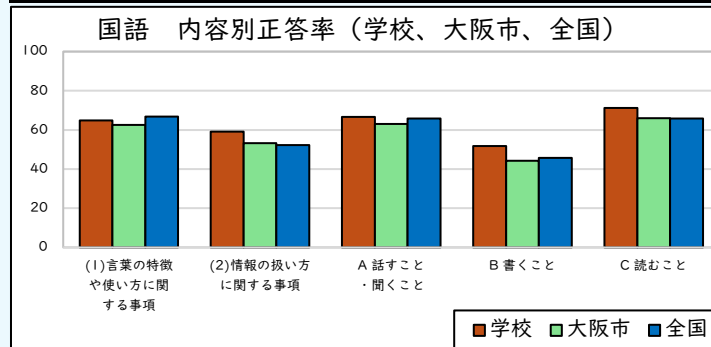
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	1.5	1.5
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



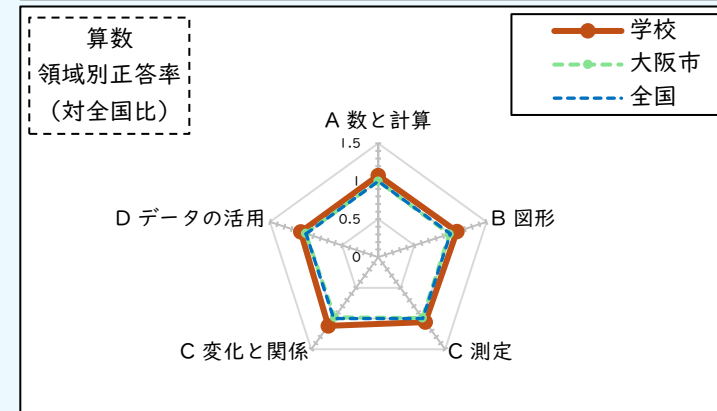
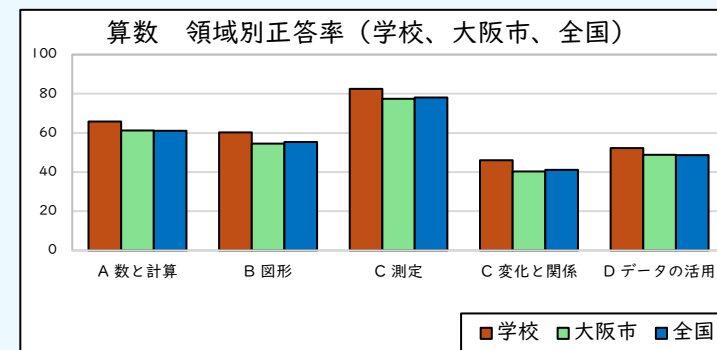
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	64.8	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	59.1	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	66.7	63.1	65.8
B 書くこと	2	51.8	44.2	45.7
C 読むこと	2	71.2	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	65.8	61.2	61.1
B 図形	4	60.2	54.5	55.3
C 測定	1	82.5	77.5	78.1
C 変化と関係	3	46.0	40.3	41.1
D データの活用	4	52.2	48.8	48.6



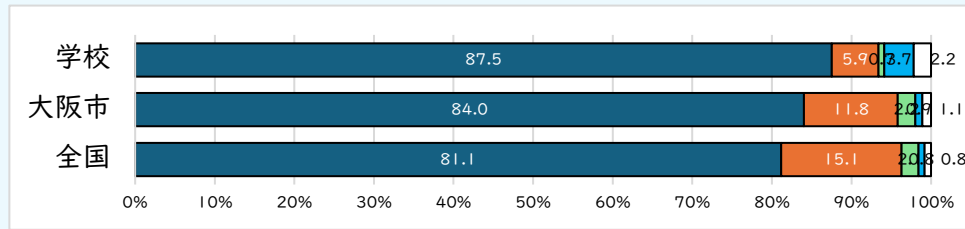
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（1）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

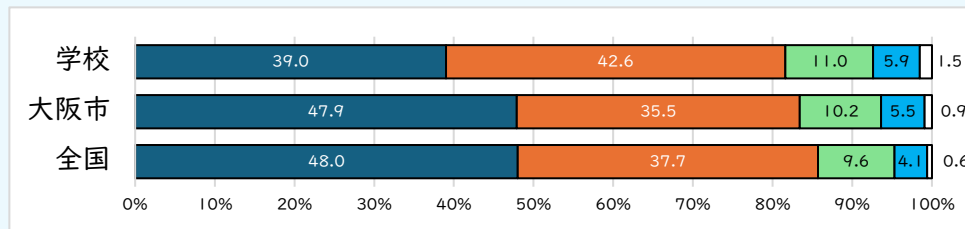
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(12) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



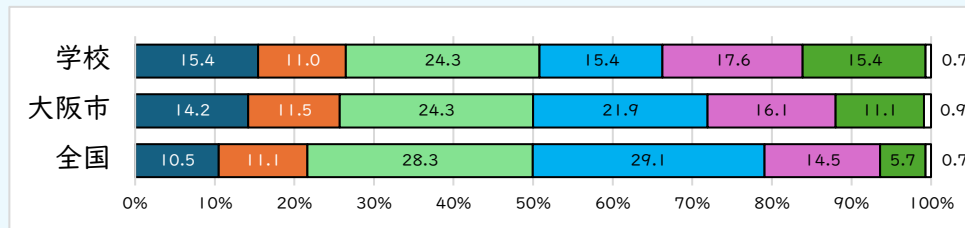
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



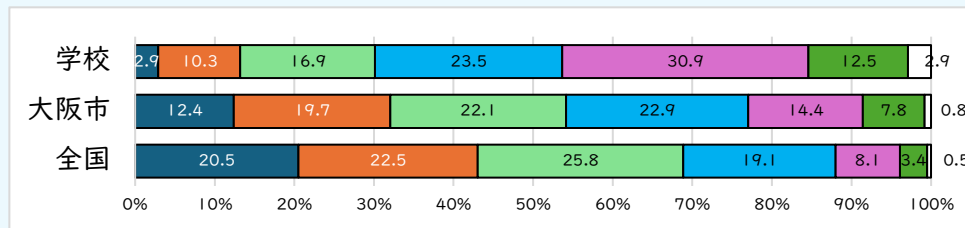
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(23) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



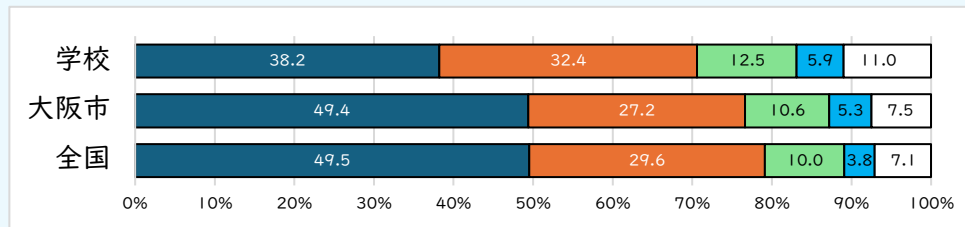
1 3時間以上
2 2時間以上、3時間より少ない
3 1時間以上、2時間より少ない
4 30分以上、1時間より少ない
5 30分より少ない
6 全くしない

(35) 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3 週3回以上
4 週1回以上
5 月1回以上
6 月1回未満

(36-1) あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

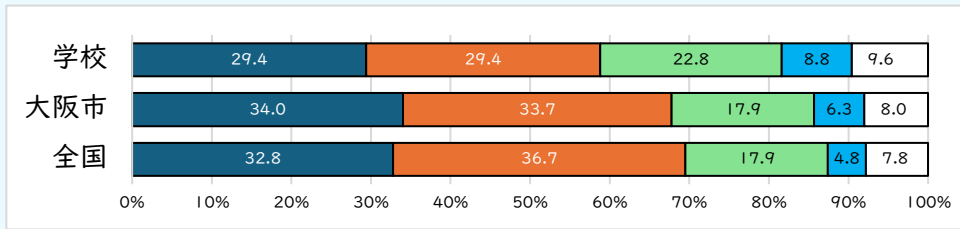
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（2）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

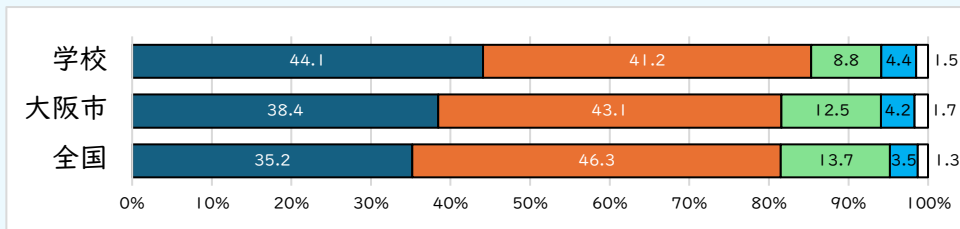
(36-3) あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。



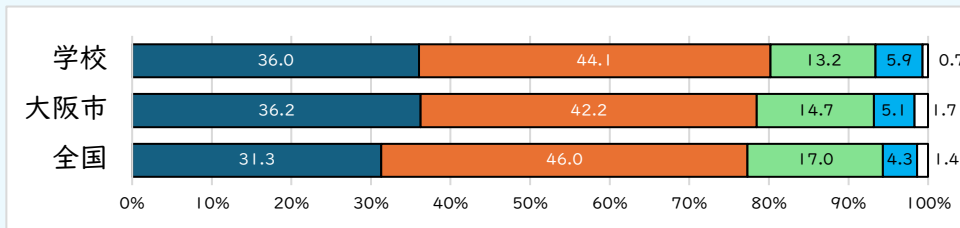
1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(49) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



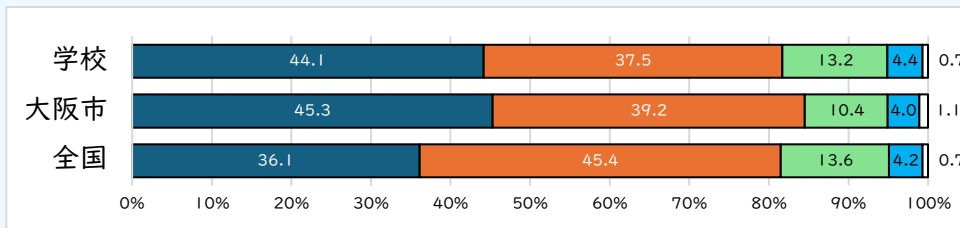
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(50) 学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか



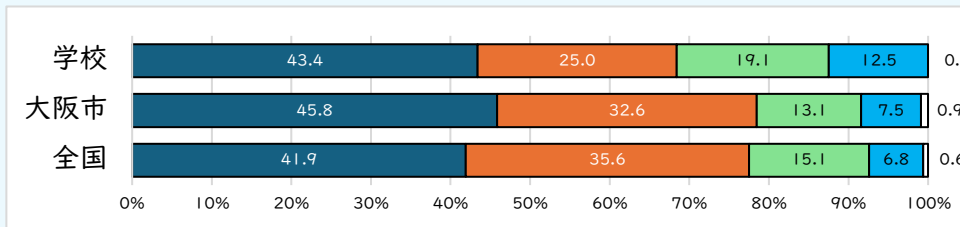
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(54) 国語の授業の内容はよく分かりますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(62) 算数の授業の内容はよく分かりますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

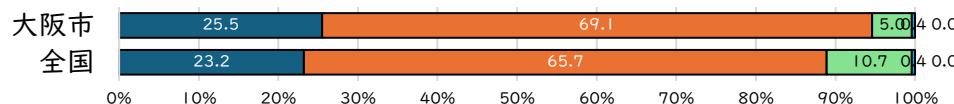
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

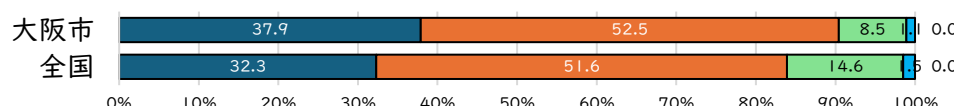


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

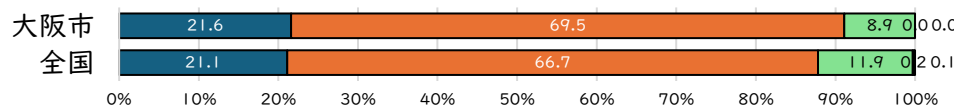


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(28)

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

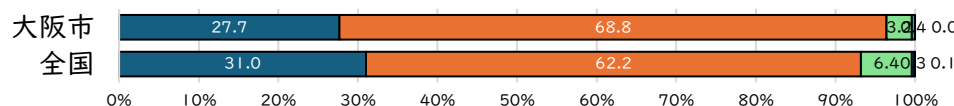


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(29)

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

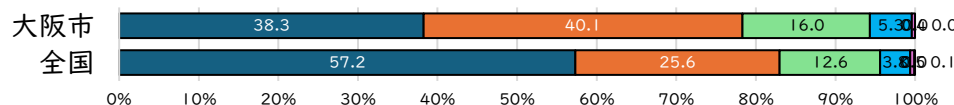


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(60)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

【学校の回答】 2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）



1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3 週3回以上
4 週1回以上
5 月1回以上
6 月1回未満